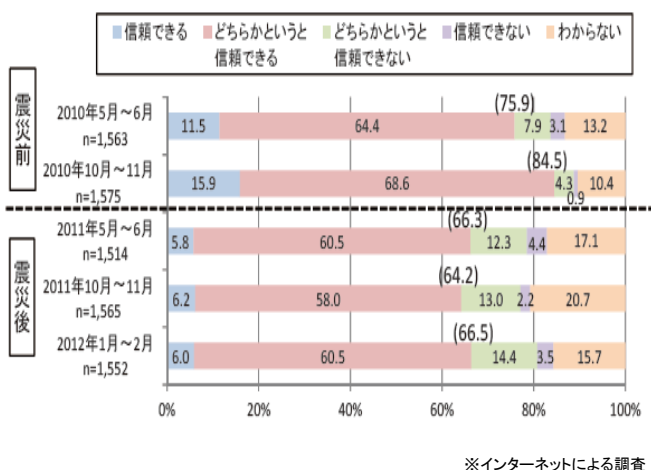


【提案8】 科学技術イノベーションと社会との関係強化

基本認識

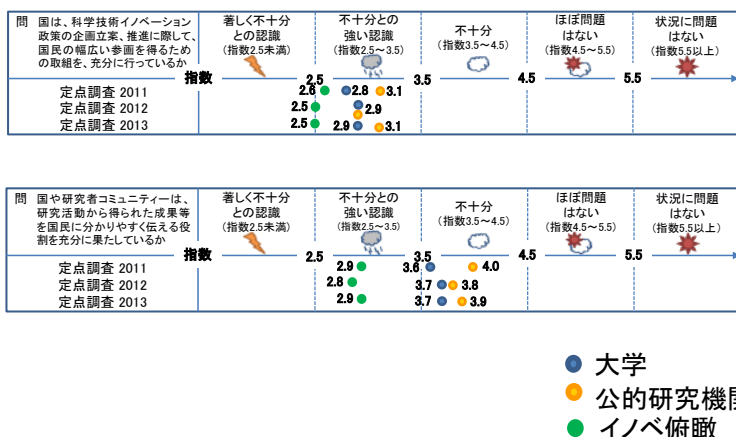
- ✓ 科学技術イノベーション政策を今後とも強力に進め、社会の変革を牽引していくためには、社会からの理解・信頼・支持を獲得することが大前提。
- ✓ 第1期基本計画から科学技術と社会との関係は重要視され、様々な取組を実施してきたが、社会の変化が激しい中で、その取組は必ずしも十分ではなく、また、東日本大震災や研究不正の発生等で科学技術や研究者等に対する社会の信頼は失われつつある。
- ✓ このため、「社会からの信頼回復」の視点を重視し、科学技術や研究者等と社会との信頼関係を再構築していくことが必要。

科学者の話は信頼できると思うか



出典：科学技術政策研究所「科学技術に対する国民意識の変化に関する調査」調査資料-211（平成24年6月）

社会と科学技術イノベーション政策に係る意識



出典：科学技術・学術政策研究所「科学技術の状況に係る総合的意識調査（NISTEP定点調査2013）」NISTEP REPORT NO. 157（平成26年4月）

取組の方向性

- 研究活動における不正行為、研究費の不正使用に関し、ガイドラインを作成・改訂するとともに、大学・研究機関が機関をあげてこの問題に取り組むことを徹底。
- 科学技術には限界や不確実性があり、想定外の事象が起こりうることなど科学技術のリスクに関する社会との対話（リスクコミュニケーション）の促進
- 課題設定から解決まで様々なステークホルダーが参画・協働できる場の設定等による国民の科学技術イノベーション政策への参画促進
- 科学技術の進歩を有効に活用した社会システムの構築等について、人文学・社会科学と自然科学の協働した研究開発の推進 等